

## データ変換ユーティリティの3つの機能により、既存図面データの有効利用が可能です！

AutoCADは画層・色・線種・寸法・字体などの属性を自由に設定することができます。しかし、会社や部署ごとに設定が異なると図面データのやり取りや編集に大変な労力を要します。

ファイル変換ユーティリティでは設定条件により、それらの属性を一括して変換することができるので、編集時間の大幅な短縮が可能です。さらに不要な属性の一括削除や、DWG⇔DXFの形式を一括して変換できます。

ファイル変換  
ユーティリティ

文字・寸法・ハッチング・画層・色・線種  
などの属性を一括して変換します。

図面内の使用されていない画層や  
文字スタイルなどを一括削除します。

一括名前削除

図面形式  
連続変換

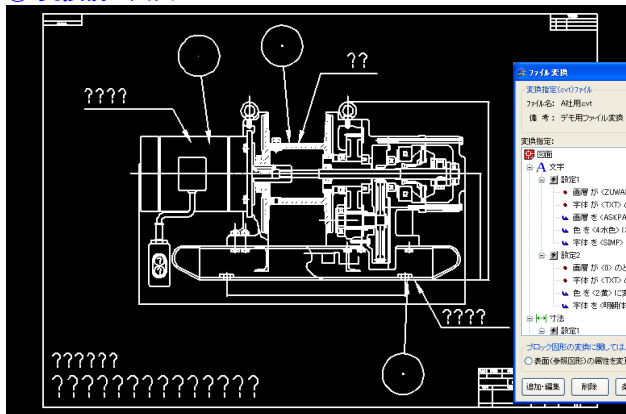
DWG・DXFファイルを、違うバージョンの  
DWG・DXFファイルに一括変換します。

## 1. ファイル変換ユーティリティ

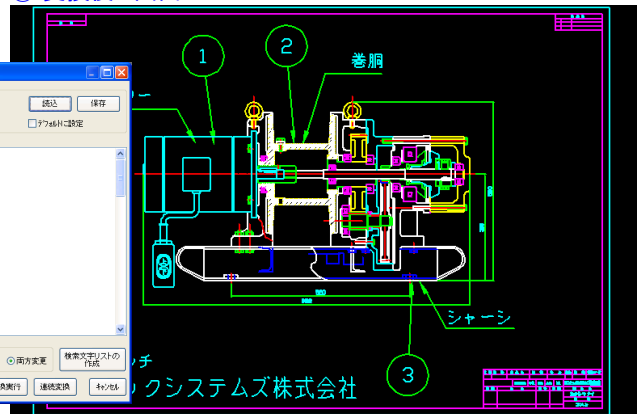
文字設定、寸法設定、画層、色、線種などの属性を一括変換できます。

### ● 変換例

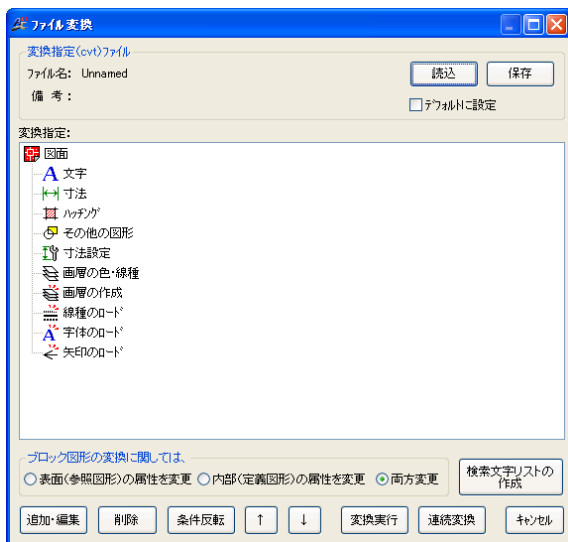
#### ① 変換前の図面



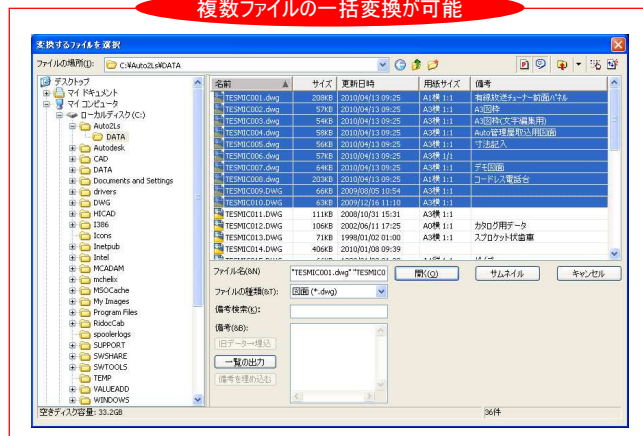
#### ② 変換後の図面



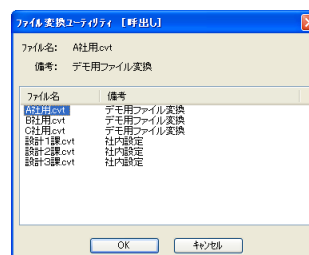
### ● メインダイアログ



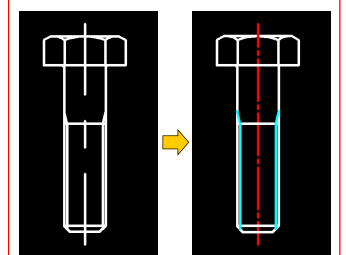
### 複数ファイルの一括変換が可能



### 設定ファイルの読み込み・保存が可能



### ブロック図形にも対応



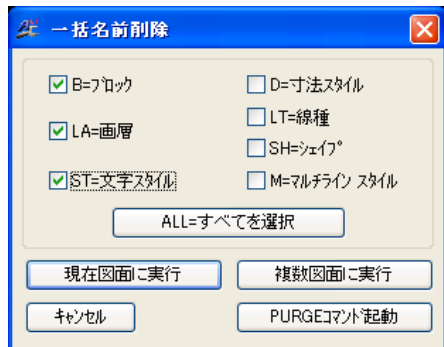
### ● 設定条件

- 文字変換
  - 画層・線種・色・字体・高さ
  - 角度・幅高比
- 寸法変換
  - 寸法変換：画層・線種・色
  - 寸法システム変数
- ハッチング変換
  - 画層・色
- 図形変換(直線・円・円弧・スプライン・ポリライン)
  - 画層・線種・色
- 画層変換
  - 線種・色
- その他
  - 画層作成・線種ロード・字体ロード・矢印ロード

## 2. 一括名前削除

作図量の割にデータ量が多い場合は、図面内の使用していない不要なゴミ(属性)を削除する必要があります。一括名前削除コマンドは、複数ファイルに対して不要なゴミ(属性)を一括して削除できます。

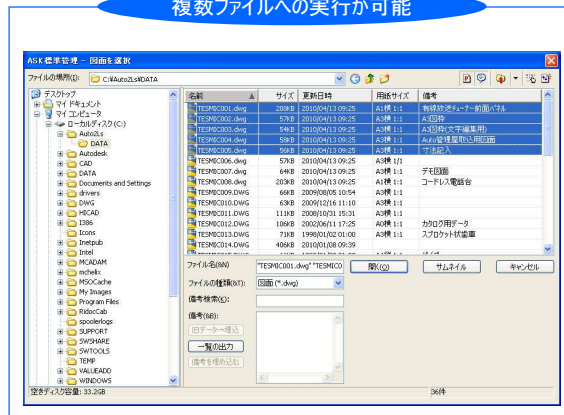
### ●メインダイアログ



### ●削除できる項目

- ・ブロック
- ・面層
- ・文字スタイル
- ・寸法スタイル
- ・線種
- ・シェイプ
- ・マルチラインスタイル
- ・長さが0のポリライン
- ・空白の文字オブジェクト

複数ファイルへの実行が可能

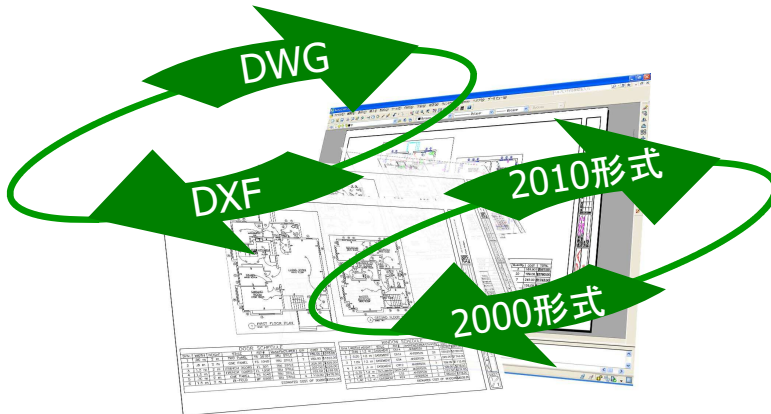
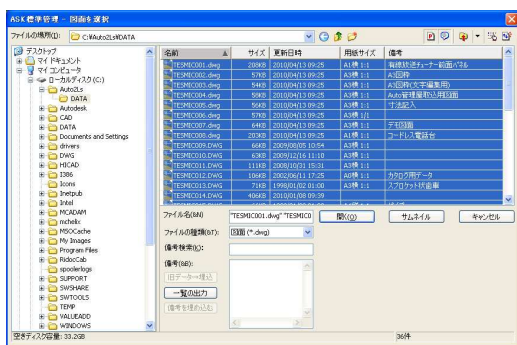


## 3. 図面形式連続変換

DWG・DXFファイルを、違うバージョンのDWG・DXFファイルに一括変換します。

### ●操作方法

① 変換するファイルを選択します。



② ファイル形式を選択します。

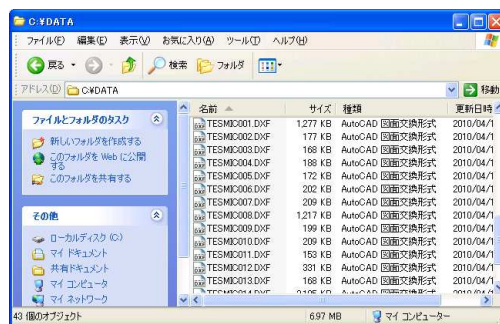


※ AutoCAD2011使用時のダイアログです。

③ 保存先を選択します。



④ ファイルが作成されました。



## 動作環境・価格

### ■ 動作環境

AutoCAD2008～2012      AutoCAD Mechanical2008～2012

※64bitには対応しておりません。

本プログラムはAutoCADレギュラー上で稼動するアドオンプログラムです。AutoCADレギュラーが動作するハードウェアが必要となります。

### ■ 価格

データ変換ユーティリティ      87,500円(税別)  
 ※年間保守(サポート + Ver.up) 含む  
 年間保守(継続)      7,500円(税別)

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

テスミックシステムズ株式会社  
 〒530-0044  
 大阪市北区東天満2-6-2 南森町中央ビル10F  
 TEL 06-6354-0813 FAX 06-6354-0814  
<http://www.tesmic.co.jp/>